

「キリスト教教育学」シラバス

担当 徳本 篤

福音聖書神学校のキリスト教教育学では教会の教育を取り扱います。マタイ 28 章 19 節-20 節の大宣教命令には伝道と教育が一对として扱われていますが、伝道は同世代の未信者に向かって拡張していく水平的ベクトルを持ち、教育は伝道によって導かれた人を知的・霊的に整えて他の人々にも伝道できる弟子を育成すること、また信者の家庭の子どもを知的・霊的に成長させて次世代に霊的遺産を継承させるという垂直のベクトルを持っているからです。教会は士師記 2 章 10 節に警告されているようにその世代限りで「消滅する」可能性を常に抱えていることを覚えなければなりません。先人たちが生き残るための戦いを真剣に積み重ねてきたゆえに、現在の私たちはそのうえに立っていることができるのです。

実際のクラスでは、旧・新約聖書の記述をはじめ、西洋史上で取り組んできた教会の歴史を辿って、先人が残した数々の知恵と教訓を学ぶことを目指します。しかし記録として理解するだけに終わらず、現代の視点でそれらを評価・分析し、教会の働きの現場で適用できる可能性を探っていきます。

A 授業の内容は以下の日程で、オンラインでの授業として実施します。

開始日 2024 年 04 月 12 日～09 月 27 日（金）09:30-11:20

- ① キリスト教教育の定義、② キリスト教教育の目的、③ 捕囚以前の教育、④ 捕囚以後の教育
- ⑤ 初代教会の教育、⑥ 宗教改革と教育、⑦ 産業革命と教育、⑧ 社会の近代化と教育、
- ⑨ 日曜学校の起源と歴史、⑩ 日本の日曜学校の起源と歴史、⑪ 日本 MB 教会の起源と歴史、
- ⑫ 教案の歴史、⑬ 教会の組織と教育計画、⑭ 日本社会の女性観、⑮ 女性の賜物と奉仕

B 読書課題

今学期中に以下から関心のある 1 冊を選び、それを読んで①新しく発見したこと、②それが自分の教会にどのように関わっているか、③それを教会の教育活動として取り入れる時どんな課題や問題が考えられるか、などについて A 4 用紙 2 枚程度にまとめ、学期の期間中に提出してください。

<推薦書籍>

1 「キリスト教教育の探求」	ハーパー／サナー編集	福音文書刊行会
2 「教会の教育計画と実践」	ロイス E・ルバー著	いのちのことば社
3 「教会教育」	フローレンス・ピアバウド著	聖書図書刊行会
4 「宣教と教育」	日本バプテスト連盟宣教研究委員会	ヨルダン社
5 「宣教と信徒」	日本バプテスト連盟宣教研究委員会	ヨルダン社
6 「キリスト教学校の再建」	学校伝道研究会編	聖学院大学出版会

C. 成績評価

学期末の筆記試験は行いません。

- a. 読書レポート A4 2 枚（1 冊分）
- b. 学期最後に、これからの教会教育に関する考えや取り組むべき課題に関するレポート
- c. 授業中の参加態度・意見発表など